



袋井市章について

本市を象徴するマークは昭和33年11月3日市制施行に当たり広く県下一円から募集したもので、円内はフクロイの「フ」を表わし同時に飛躍する鳥をかたどり全体的に躍進伸展する市勢を圖案化したものである。

袋井市歌

窪野桂補作
奥村唯夫作曲

明るく力強く ♩=120

あかいかいどおのあさけり
かしくにおうちのかり
きしはとあらしのは
んかのいぶとあらし
わへいふくちほこり

袋井市歌

窪野桂補作
奥村唯夫作曲

一、東海道の朝霧に
床しく匂う 茶の香り
歴史は遠く 偲ばれて
文化の息吹き 新しく
平和袋井 誇あり

二、生産の声 高らかに
稔りの幸は 野に溢れ
商工の意気 發洩と
希望は街に 湧き起る
産業袋井 力あり

三、流れも清き原野谷に
映る名所の 数多く
交通線を 織りなして
行き交いしげき 人の波
観光袋井 栄あり